



地活協の活動はSDGsの達成につながっています。

今回紹介するのは、

さざんか新北島協議会の「新北スマイル食堂」と「こども見守り活動」です！

住之江区マスコットキャラクター さざびー

●新北スマイル食堂(こども食堂)

新北島地域では、地域内のお住まいの小学生を対象に毎月第2金曜日17時～18時に、新北島南公園福祉会館で、1食100円でカレーライスを提供する「新北スマイル食堂」を開催しています。また、当活動にご賛同いただいている地域企業からは、希望される児童へパック牛乳を提供いただいております。

スタッフが心を込めた手作りカレーは児童たちにも大好評で、「大盛り」をペロリと平らげる児童もいて、月一回の開催をみんなとても楽しみにしています。

1階では低学年から高学年の児童が入り交じり、好きな遊びをしながら順番を待つなど、幼少期から多くの人と関わり、様々な経験を通じて感受性豊かな人材へと成長できるよう取り組んでいます。

●こども見守り活動

こども見守り活動は、新北島老人クラブが主体となり、総勢40名のボランティアが早朝から通学路の各ポイントに立ち、児童を見守っています。

近年、通学路で交通ルールを守らないことによる交通事故を多く耳にします。行き交うドライバーへの注意喚起も行いながら、児童の安全と通学路での事故撲滅を目標に、今日までこの活動が受け継がれています。

こどもたちの背中を微笑ましく見送りながら、健やかな成長を願い、酷暑猛暑の中でも日々の活動を頑張っています。



▲調理室の様子



▲2階での食事の様子



▲好きな遊びをしながら順番を待つ1階の様子

●地域の想い

これまで取り組んできた子育てサロン「すくすく」に加え、令和5年度からこども食堂として「新北スマイル食堂」を始動しました。開始当初は、新型コロナの緊急事態宣言が解除された直後で、参加者はわずか5名でしたが、スタッフの周知活動の努力により、現在では100名を超え、たいへん賑わっています。

当初は地域の小学生とそのきょうだいを対象としていましたが、参加者が増えたことにより、現在は地域の小学生のみを対象としています。新北スマイル食堂は、食を通じて健康な体と精神をはぐくみ、こどもたちがいつでも安心して集える場所を提供していきたいと考えています。

また、こども見守り活動では、「こどもの安全と、健全な育成」をめざし、こどもの健やかな成長を温かく見守り続けています。ボランティアスタッフも健康づくりを兼ねて、社会の一員として誇りを持ち、積極的に地域活動に参加しています。

一方、どの事業においても高齢化が進み、従事者の負担が大きくなっています。「これならできるかも?」「見学してみたい!」など、少しでも興味をお持ちいただける事業があれば、「あなたの出来ることで、無理なく少しずつ、楽しみながら」、地域活動をお手伝いいただければ嬉しいです。

わが町の社会貢献の輪を広げ、これらの事業を次の担い手に引き継ぎ、持続可能な事業を展開することが、地域活動の原点であると考えます。

みんなで支え合い、誰でも参加できる地域活動をめざし頑張っています。



▲左から鈴木会長(地活協)、中山副会長(地活協)、川端会長(新北島老人クラブ)



▲こども見守り活動の様子

●活動に関するお問合せ 新北島南公園福祉会館 ☎06-6683-3531(月曜～金曜 13:00～16:00)

●町会・自治会に加入しましょう!

子育てやこどもの登下校の見守り、地域のイベント、災害時の助け合いなど、ふだんの暮らしの中の悩みや疑問の解決のために町会・自治会が頼りになります。

●加入のお問合せ

住之江区地域振興会事務局
☎070-2300-4902(火曜・木曜 10:00～16:00)
Google Formsからもお問合せできます。



▲HPはこちら



▲Google Forms

●地域活動協議会の活動の情報はここから!



▲住之江区まちづくりセンターHP



▲すみのえ情報局

●「さざんか新北島協議会」×SDGs



●問合せ

☎協働まちづくり課(地域活動協議会担当) 窓口④番 ☎06-6682-9734

大阪・関西万博で 住之江区の魅力を発信しました!

住之江区は9月13日(土)～15日(月・祝)に大阪・関西万博会場内EXPOメッセ[WASSE]にて開催された大阪ウィーク秋 地域の魅力発見ツアー～大阪43市町村の見どころ～「みなはれゾーン」に出展し、住之江区の魅力を発信しました。

ご来場いただきましたみなさま、ありがとうございました。

10月31日(金)まで、区役所1階エレベーター前にて、万博に出展した動画・パネル等を展示いたします。ぜひご覧ください!

問合せ 総務課(ICT・企画) ☎06-6682-9909



咲洲こどもEXPO2025

咲洲の自然や文化を活かし、こどもたちが楽しく学び、気づきを発見できる場をつくりまします。2025年大阪・関西万博で生まれたつながりを地域と未来へつなぎ、SDGsをテーマにロボット、音楽、ダンス、環境など多彩な約70の体験をお届けします。

日時 10月25日(土)・26日(日) 10:00～17:00

場所 ATC・大阪府咲洲庁舎・相愛大学・森ノ宮医療大学・西尾レントオールR&D国際交流センター

対象 未就学児から小学生の児童を持つ親子

主催 咲洲こどもEXPO実行委員会(アジア太平洋トレードセンター株式会社、相愛大学、森ノ宮医療大学、大阪府、大阪市)

問合せ アジア太平洋トレードセンター株式会社 広報企画室 ☎06-6615-5230



HPはこちら



パートナーシップ協定を締結しました!

住之江区のさらなる発展に向けて、ともに取り組んでいただける企業様とパートナーシップ協定を締結しました。

■株式会社NTTドコモ

佐南大阪支店長と藤井区長のコメント(抜粋)

佐南大阪支店長: 地域のみなさまのICT活用支援を通じて、住之江区にお住まいのみなさまにとって更に住みよい、魅力あるまちづくりに貢献してまいります。

藤井区長: 本協定の締結により、住之江区の地域活性化を推進し、情報通信技術を活用した地域社会の成長と発展を図ってまいります。



令和7年8月27日(水)協定締結式

問合せ 総務課(ICT・企画) 窓口④番 ☎06-6682-9992



すみのえ区長 Voice

私の思いを筆に乗せお伝えします。タイトル・今月の漢字 藤井秀明/書

今月の漢字

次

大阪・関西万博が今年13日に閉幕します。大阪で開催される二度目の万博を訪ねることで人生の達成感を感じられた方もいらっしゃると思います。私は万博そのものが初体験でありましたが、大阪に居ながら世界旅行をしているような夢気分を味わえました。国内の知人が万博来場のため来阪するタイミングで、会場内で待ち合わせて再会したことも多くありました。また、フェリー航路で繋がる鹿児島県志布志市や大分県別府市との都市間の交流も万博を契機に叶いました。万博は人やまち、そして国をも繋いでくれました。この世紀の祭典が一過性の思い出にならぬよう、人流拡大や、提案された新技術の数々を「次」のステップに繋いでいきたいと思ひます。



facebookでも情報発信をしています。



住之江区長 藤井秀明